

東郷拓巳 Takumi Tougou

東京都足立区立西新井小学校 図工専科 主任教諭

1983 三重県松阪市生まれ

2005 福井大学教育地域科学部学校教育課程芸術・
保健体育コース美術教育サブコース卒業

- ◆個展（東京都ギャラリー58、福井県E&Cギャラリー、
福岡県ギャラリーとわーる）9回
- ◆グループ展 二人展『木下・東郷展』、福井大学OB・OG有志展
Fusion +PLUS、Square展[30×30cmの正方形展]



「ワンさん、ボンさん、FTTP」
レジン、ピューター、ビスマス（2024）



東京都銀座ギャラリー58での個展風景

粘土による立体造形制作から石膏型取りによるジェスモナイト（プラスチックの一種）制FRP像を中心に発表しています。ドローイング、写真、樹脂、低融点金属なども合わせて制作することもあります。日々、つくるものを探しているが、最近は自作のでたらめキャラクター「中華街のクマの王（わん）さん」を中心に、文字と共に出現させています。どこかで見たことのあるようなキャラクターのキャッチーさと、脈絡のない文字群による鑑賞者との微妙な距離感と親和性の抽出が目的といえるでしょう。

「旅」

自宅を離れてよその土地へ行くこと。旅行。:Oxford languagesより制作は、内面の世界の「旅」と考えました。思考を巡らせ、目的地を決めて、そこに向かえるように支度を整え、実行する。帰ってきて旅の様子を人に伝えたり、書き留めたり、思い出になったりする。また、次の旅へと思いを馳せることも。

「旅」は、初めての場所であれば、実際目の当たりにしなないと分からないことが多々あって、いつも出掛けている場所でも、違った風景を見ることもあります。

私の場合、旅の目的地は、なんとなく決めてはいるが、その都度の発見や変更を加えて目的地を変えたり引き返したり。

とにかく、出発した先のお土産話を、こうして作品として皆様にお伝えしている次第です。「中華街のクマの王（わん）さん」は、行きつけの旅先ですが、いつも決まって突飛なものを見つけては、喜んでいきます。